

はしがき

このテキストは *Happy English for Childcare* というタイトルからもお分かりいただける通り、楽しく英語を学んでほしいという気持ちを込めて作成されました。みなさんも知っているように、社会は急速にグローバル化しています。英語で基本的なコミュニケーションがとれる必要性は今後ますます高まっていくでしょう。そう聞くと、みなさんの中には「あ～、勉強しなきゃ」とプレッシャーを感じる人もいるかもしれません。ですが、英語は日本語と同じように、周りの人と気持ちや考えを伝えあうための言葉のひとつなので、「勉強をしなれば！」と構えるより、今よりも少しでも多く英語を聞いたり読んだり、自分で口にしたり書いたりという「活動」を通して英語に慣れようとする姿勢をとってもらいたいと思います。それをサポートするための学習活動が、このテキストにはたくさん盛り込まれています。周りの友達や先生と一緒に英語に触れながら楽しく学習を進めてください。

このテキストは保育園や幼稚園で必要となる英語を扱っていますが、園での先生と園児または保護者とのやり取りというのは、日常生活に関係しているものが大半です。食事のこと、遊びのこと、人をお願いすることなどがその例です。ですので、このテキストの英語表現は、保育園・幼稚園の場面に限定されるものではなく、日常英会話としても役に立つものとなっています。英語が必要な状況になったときに英語がパッと出るように、しっかり身につけてほしいと思います。

最後になりましたが、本テキストの刊行に際して、長年保育・児童英語教育の分野でご教鞭をとられてきた土屋幾子先生、穴井誌帆先生には貴重なご意見をいただきましたこと、外国の保育情報収集について Samuel Paolo Managad Adamos 先生、Tamara Royan 先生から多大なご協力を得ましたこと、そして金星堂の皆様、特に編集部の荻野由布子様にはご尽力いただきましたことに、心よりお礼を申し上げます。

著 者



Happy English for Childcare

Contents

| | | |
|----------|---|----|
| Pre-unit | Please Speak More Slowly | 1 |
| | ▶ 英語でコミュニケーションをするときの基本表現 | |
| Unit 1 | Hi, I'm Yuri Tanaka | 4 |
| | ▶ 挨拶・自己紹介 ▶ 人に何かを頼む表現 | |
| | ▶ 保育時間 ▶ 英語での自己紹介 | |
| Unit 2 | Where Is the Multi-purpose Room? | 9 |
| | ▶ 園内の案内 ▶ 位置を伝える表現 | |
| | ▶ 園の構成員 ▶ 戸外での道案内 | |
| Unit 3 | Good Morning. How Are You Today? | 14 |
| | ▶ 登園時の会話 ▶ 今日の調子を聞く・答える表現 | |
| | ▶ 持ち物 ▶ 数字 ▶ 手遊び歌 “Ten Little Pumpkins” | |
| Unit 4 | What Color Do You Like? | 19 |
| | ▶ 工作時間の会話 ▶ 好きなもの／嫌いなものを聞く what の表現 | |
| | ▶ 工作やお絵かきで使う道具 ▶ 英語で「かぐや姫」を読む | |
| Unit 5 | There's a Ladybug on the Leaf | 24 |
| | ▶ 園外散歩での会話 ▶ 場所を表す表現 | |
| | ▶ 集団で行う園活動 ▶ 教室内のものの場所を示す | |
| Unit 6 | It's Time to Play Outside | 29 |
| | ▶ 園庭での会話 ▶ 人に何かするよう／しないように言う表現 | |
| | ▶ 遊具の名前 ▶ 英語で「桃太郎」を読む | |
| Unit 7 | She Is Allergic to Eggs | 34 |
| | ▶ 保護者からの相談 | |
| | ▶ 食に関する好き嫌い、アレルギーの有無を伝える表現 | |
| | ▶ 手洗いや歯磨き ▶ 食材の名前 | |
| | ▶ 肉じゃがのレシピを英語で書く | |



| | | |
|---------|--|--|
| Unit 8 | You Should Go to the Bathroom | 39 |
| | ▶ お昼寝時間の会話 | |
| | ▶ しなければならないこと・する必要があることを伝える表現 | |
| | ▶ お昼寝に関する表現 | |
| | ▶ 英語圏のジェスチャー | ▶ 手遊び歌 “Twinkle, Twinkle, Little Star” |
| Unit 9 | We Made Masks Today | 44 |
| | ▶ 降園時の会話 | ▶ 1日の活動と様子を伝える表現（動詞の過去形） |
| | ▶ クリスマスについて調べる | |
| Unit 10 | If It Rains, What Happens? | 49 |
| | ▶ 園行事予定についての会話 | ▶ 「もし～なら」という仮定の表現 |
| | ▶ 園行事の英語名 | ▶ 体操の名称 |
| Unit 11 | What Shall We Do Today? | 54 |
| | ▶ ネイティブとの打ち合わせ | |
| | ▶ Shall I / we ...? と Will you ...? を用いた表現と応答 | |
| | ▶ 時刻を表す英語 | ▶ 歌 “Old MacDonald Had a Farm” |
| Unit 12 | I Feel Feverish | 59 |
| | ▶ 体調不良の園児との会話 | ▶ 病気やけがの症状を伝える表現 |
| | ▶ 医療品の英語 | ▶ 身体の部位・家系図 |
| Unit 13 | This Is Yuri from Cosmos Day Care Center... | 64 |
| | ▶ 保護者との電話 | ▶ 電話応対に便利な表現 |
| | ▶ 留守番電話の英語 | ▶ 英語で「浦島太郎」を読む |
| Unit 14 | Thank You Very Much for Everything | 69 |
| | ▶ 最後の日の会話 | ▶ お礼の表現 |
| | ▶ 動きの表現 | ▶ 誕生日カード |

Hi, I'm Yuri Tanaka

挨拶・自己紹介

Get Ready



DL 06



CD 06

音声が続いて、英語らしく読んでみましょう。

- I'm a class teacher.
- A: Nice to meet you. B: Nice to meet you, too.
- Could you call her Betty?

Let's Talk !



DL 07



CD 07

アメリカ人のElizabethとお父さんのMr. Jacksonがコスモス保育園にやってきました。Elizabethの担任であるユリ先生は2人に声をかけます。



A 音声を聞いて、以下の空欄に単語を入れましょう。

Yuri: Hi, Mr. Jackson. I'm Yuri Tanaka. I'm Elizabeth's ¹ _____
² _____. Nice to meet you.

Mr. Jackson: Hi, Ms. Tanaka. Nice to meet you, ³ _____.

Yuri: Hi, Elizabeth. Nice to meet you.

Mr. Jackson: ⁴ _____ ⁵ _____ call her Betty and call me Sam?

Yuri: Sure. And please call me Yuri-sensei. Betty's class is Tampopogumi, the ⁶ _____ class.

Mr. Jackson: OK, Yuri-sensei.

B 音声に合わせて声に出して読んでみましょう。そのあと、ペアで練習してみましょう。

Your Vocabulary

A 以下の語句の意味を枠内から選び、空欄に書きましょう。

1. class teacher _____
2. “Nice to meet you” _____
3. “Sure” _____
4. “Please call me A” _____
5. 3-year-olds’ class _____

| | | |
|---------|---------------|----|
| 3歳児クラス | 「私をAと呼んでください」 | 担任 |
| 「初めまして」 | 「分かりました」 | |

B 上の語句を参考にして、以下の日本語を英語にしましょう。

1. 吉田先生と私が、リス組の担任です。
Ms. Yoshida and I _____ the _____ of Risu-gumi.
2. リス組は2歳児クラスです。
Risu-gumi is the _____.
3. 彼のことをジャックと呼んでください。
Please _____ Jack.

Check! 人に何かを頼む表現

- 普通に頼むとき ▶ Can you ...? ~してくれますか。 / ~してくれる?
Can you carry this box? 「この箱を運んでくれますか」
Can you take off your shoes here? 「ここで靴を脱いでくれますか」
- 丁寧に頼むとき ▶ Could you ...? ~していただけますか。
※この場合の could は can の過去形ではなく、丁寧表現のためのものです。
Could you carry this box? 「この箱を運んでいただけますか」
Could you take off your shoes here? 「ここで靴を脱いでいただけますか」

Did you know ...?

日本の保育園、幼稚園では、リス組、ヒマワリ組など、クラスに動物や花の名前が付けられることが多いですが、アメリカでは、年齢や担任名によって 2-year-olds’ class や Lisa & Kate class などと言います。

Think and Share

A 園児と保護者に頼みごとをする際に適切な表現を選び、○をつけましょう。

- 園児に (Can you / Could you) bring a towel tomorrow?
- 保護者に (Can you / Could you) bring a towel tomorrow?

B 先生とあなたの近くに座っている友人に、何かしてくれるように頼んでみましょう。

- 先生に Could you _____ ?
- 友人に Can you _____ ?

Listen Up



保育時間に関する英語の説明を聞いて、以下の問いに答えましょう。

- A** 早朝保育、延長保育に相当する英語を聞き取り、空欄 1、2 に書きましょう。
- B** もう一度聞いて、それぞれの保育時間を聞き取り、例のように時計をぬりつぶしましょう。

例 11時～14時の場合



| Day Care Hours Day | Regular Day Care 通常保育 | 1 _____ Day Care 早朝保育 | 2 _____ Day Care 延長保育 |
|-----------------------|--------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| Monday -Friday | | | |
| Saturday | | | |

Quiz!

日本では、よちよち歩きの1歳前後の子どもたちのクラス名やイラストによく使われるのは「ひよこ」ですが、英語圏では、ほかの動物がそのイメージとしてよく用いられます。何の動物でしょう。

Your Turn !



DL 09



CD 09

A 英語での自己紹介の5つのポイントを、以下のモデル文を読みながら確認しましょう。

Hi. I'm Emiko Suzuki. Please call me Emi.

- ① 初めに「Hi.」などの挨拶。名前を言った後に、どう呼んでもらいたいかを伝える。ネイティブスピーカーが呼びやすいように、マリコであれば「Please call me Mari.」ヒロユキであれば「Please call me Hiro.」などに短縮すると親切。

I work at Midori Preschool. I am the class teacher of Usagi-gumi, the 3-year-olds' class. I love children, so I enjoy my job very much.

- ② 次に、今の自分の状況について、どこで何をしているかなどを伝える。

I'm from Kitakyushu, Fukuoka. I live with my family now.

- ③ 出身地や住んでいる場所を伝える。

We are a family of four: my father, my mother, my younger sister, and me.

- ④ 家族の紹介をする。

I like to watch movies in my free time. My favorite actor is Leonardo DiCaprio. Thank you.

- ⑤ 趣味や現在の目標などを伝える。
- 「食べること」や「寝ること」は、趣味として挙げない方がよい。生活上当たり前の事柄は趣味と考えない。
 - 「I like to listen to music.」のみではなく、好きなアーティストやジャンルなどを付け加えるとより良い自己紹介になる。

自己紹介は、初めて会う人に「楽しそうな人だな」と興味を持ってもらったり、共通の趣味を見つけてもらうなどして、楽しく話せるきっかけとなります。ですから一言で終わらせるのではなく、いろいろな話題を盛り込んだほうがよいでしょう。

B **A**のモデル文を参考にして、自分を英語で紹介してみましょう。

1. あいさつと名前、どう呼んでもらいたいかを伝える。

例 Hi. / Hi, everybody. I'm Yuri Tanaka./My name is Yuri Tanaka. Please call me Yuri.

2. 今の自分の状況（職業や将来の夢のためにしていることなど）を伝える。

例 I'm a student at ABC University. 「私はABC大学の学生です」

I'm a freshman at ABC University. 「私はABC大学の1年生です」

I'm majoring in child education. 「私は幼児教育を専攻しています」

I want to be a childcare worker after graduation. 「私は卒業後、保育士になりたいです」

I want to work at a preschool. 「私は幼稚園で働きたいです」

3. 出身地や住んでいる場所を伝える。

例 I'm from Kitakyushu, Fukuoka. I live by myself now in Minato-ku, Tokyo.

「私は福岡県の北九州出身です。今は、東京の港区で一人暮らしをしています」

4. 家族の紹介をする。

例 I have an older sister. She works for a bank in Osaka.

「私には姉が一人います。大阪の銀行で働いています」

I have two younger brothers. They are high school students.

「私には弟が二人います。高校生です」

5. 趣味などを伝える。

例 I like to play the piano. I'm in the music club.

「私はピアノを弾くのが好きです。音楽クラブに入っています」

I love Mickey Mouse and collect Disney goods.

「私はミッキーマウスが好きで、ディズニーグッズを集めています」

I'm interested in hip-hop dance. I'd like to join a dance club.

「私はヒップホップダンスに興味があります。ダンスクラブに入りたいと思っています」
